

重点プロジェクト

将来像の実現のためには、これまでみてきた第1章～第6章までの31の施策項目ごとに示した主要施策を総合的に推進していくことが基本になりますが、ここでは、選択と集中の視点に立ち、前期5年間のまちづくりにおいて、特に重点的に取り組むテーマを定めるとともに、その実現に向けた主要施策を抽出し、「重点プロジェクト」として位置づけました。

これら「重点プロジェクト」については、分野横断的な対応等により、町一体となって積極的に推進します。

▶重点プロジェクト 1 未来へつなぐ人づくり教育推進プロジェクト

次代を担う人材の育成に向けた「人づくり教育」のさらなる推進、この町で教育を受けさせたいと思えるまちづくりを目指し、学校教育の充実に向けた施策を重点的に進めます。

■ 3-1-2 生きる力の育成を重視した教育活動の推進（P91）

- 幼稚園の教育内容の充実、保・幼・小の連携強化
- 確かな学力の育成に向けたICT機器の活用やALTの配置をはじめとする特色ある教育の推進
- 豊かな人間性の育成に向けた道徳教育・体験学習等の充実、「茨城町ふるさと学習」の推進
- 健康・体力の育成に向けた体育、健康教育や部活動の充実、食育の充実

■ 3-1-3 心の問題への対応（P92）

- 教育支援センターの充実やスクールカウンセラーの配置等を通じた相談・指導の充実

■ 3-1-4 開かれた学校づくり（P92）

- 学校支援ボランティアの取り組みの促進、家庭や地域の声を反映した学校運営の推進等を通じた開かれた学校づくり

■ 3-1-6 学校給食の充実（P92）

- 本町の食材を使ったメニューの提供など、地産地消や食育の視点に立った取り組みの推進

▶重点プロジェクト2 次代につなぐ農業農村プロジェクト

本町の基幹産業であり、まちづくりの活力を担っている農業について、町民が将来にわたって、その恵みを受けることができるよう、農業の振興に向けた施策を重点的に進めます。

■ 4-1-1 農業生産基盤の充実（P109）

- 国営緊急農地再編整備事業をはじめとする基盤整備の促進による農地や農道、用排水施設等の整備
- 農地や用排水施設等を保全する地域ぐるみの共同活動の支援

■ 4-1-2 担い手の育成・確保（P109）

- サポート体制の充実による認定農業者の確保、新規就農者の育成と着実な就農の促進

■ 4-1-3 耕作放棄地の解消と農地の集積（P109）

- 農地中間管理事業の活用による担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消

■ 4-1-4 農畜産物の生産性の向上・ブランド化の促進（P109）

- 効率的な生産技術、機械・施設の導入等を支援するとともに、国の認証制度を活用することにより、農畜産物の生産性向上や高品質化、ブランド化を促進

■ 4-1-5 農畜水産物の消費の拡大（P110）

- 各種イベントの活用、直売所や集客力のある商業施設との連携、学校給食への提供拡大等による地産地消の促進

▶重点プロジェクト 3

みんないきいき健康長寿プロジェクト

すべての市民が生涯にわたって健やかに安心して暮らし、長生きできるまちづくりを目指し、保健事業や高齢者支援、地域福祉の充実に向けた施策を重点的に進めます。

■ 1-1-2 健康づくり支援体制の充実(P45)

- 健康づくりボランティア団体の育成と活動支援の充実
- 健康づくりに関する教室等の開催
- シルバーリハビリ体操の普及や介護予防事業の充実
- 各種健診やがん検診の受けやすい体制の整備による受診率の向上

■ 1-1-3 生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底(P46)

- 生活習慣病の発症予防に関する正しい知識の啓発
- 個人に合わせた保健指導の推進等による重症化予防

■ 1-1-4 妊娠期から子育て期における切れ目のない支援の充実(P46)

- 母子健康包括支援センターの立ち上げによる切れ目のない支援
- 育児の孤立化の予防、産後うつ病の早期発見・早期支援に取り組むための支援体制の強化

■ 1-3-2 高齢者の生きがいつくりと社会参加の促進(P53)

- 長生大学をはじめ、生涯学習・文化・スポーツ活動への参加の促進
- 高齢者クラブの活動支援、シルバー人材センターの支援

■ 1-3-4 地域支援事業の充実(P54)

- 介護予防・生活支援サービス事業と一般介護予防事業からなる介護予防・日常生活支援総合事業の充実
- 介護予防ケアマネジメントや権利擁護等をはじめ在宅医療・介護連携の推進、認知症対策の強化等を行う包括的支援事業の推進

■ 1-5-4 支え合い助け合う地域づくり(P61)

- 広報・啓発活動や福祉教育の推進による市民の福祉意識の高揚
- 高齢者等見守りネットワーク事業「いばらき見守りネット」を活用した支え合い助け合う地域づくり

▶重点プロジェクト 4

みんなで築く環境共生プロジェクト

涸沼に代表される豊かな自然と共生する美しく快適な生活環境づくりを実現するため、環境保全やごみ処理等環境衛生、生活排水処理の充実に向けた施策を重点的に進めます。

■ 2-1-1 涸沼の保全に関する意識啓発等の推進(P66)

- 「第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦 2018)」への参画による涸沼の保全に関する気運の醸成や町民活動の活性化の促進
- 「茨城町涸沼環境フェスティバル」の開催による涸沼の自然環境についての情報発信、意識啓発
- 涸沼環境学習会の開催による子どもたちが涸沼と町の将来について考えていく場の創出

■ 2-1-2 涸沼の水質改善(P66)

- 「クリーンアップひぬまネットワーク」との連携強化によるクリーン作戦など水質改善に向けた実践活動の促進

■ 2-2-1 ごみの適正処理と資源化等の促進(P70)

- 資源化手法の設定など、新たなごみ処理体制への移行に必要な施策の検討・推進と円滑な移行
- ごみの分別方法の周知徹底、集団資源回収活動など町民、事業者、町の協働による取り組みの推進

■ 2-2-3 ごみの不法投棄の防止(P70)

- 「茨城町まちをきれいにする条例」の周知、監視体制の強化による不法投棄の防止

■ 2-3-3 公共下水道の整備(P74)

- 早期かつ低コストな工法の検討・導入による経済効率の高い整備の推進、啓発活動の推進による接続率の向上

■ 2-3-4 農業集落排水の整備(P74)

- 新たな整備計画区域の調査・検討、啓発活動等の推進による接続率の向上

■ 2-3-5 合併処理浄化槽の普及促進(P74)

- 合併処理浄化槽設置整備に対する補助の実施、計画的な補助基数の拡充

▶重点プロジェクト5 みんなつながる交流人口拡大プロジェクト

交流人口の拡大による町経済の活性化、観光・交流から定住・移住への展開を目指し、観光・交流機能の強化や地域間交流の充実に向けた施策を重点的に進めます。

■ 4-3-2 観光・交流資源の連携(P117)

- 涸沼自然公園をはじめ祭りやイベント、直売所などの既存の観光・交流資源の有機的な連携
- 「ラムサール条約登録湿地ひぬまの会」における涸沼の魅力発信による観光振興、情報の提供や学習会の開催など交流・学習の推進

■ 4-3-5 農家民泊等のさらなる展開の促進(P117)

- 需要の増大に対応した受け入れ体制の強化、本町の特性・資源を最大限に生かした体験プログラム等の充実によるさらなる展開の促進

■ 4-3-6 地域間交流の充実(P118)

- 友好交流都市などとの交流内容・回数等の充実による多くの町民の参加と町民・関係団体主導の交流事業の展開

■ 4-3-7 魅力発信の強化と茨城町ファンの拡大(P118)

- 「いば3ふるさとサポーターズクラブ」のPR活動の積極的推進による会員の加入促進、SNSや季刊誌などによるタイムリーな情報提供や交流会の開催などによる会員相互の連携及び活動の強化

▶重点プロジェクト 6 みんなが輝く協働プロジェクト

住民主体の地域づくり、町民や関係団体、民間企業、大学等がともに公共を担うまちづくりを目指し、地域における消防・防災体制の強化や町民参画・協働の促進、コミュニティ活動の活性化に向けた施策を重点的に進めます。

■ 2-5-4 地域防災力の強化(P81)

- 団員の確保や施設・装備の計画的更新による消防団の充実・強化の促進
- 大災害において消防団活動に協力する事業所の募集

■ 2-5-5 総合的な防災体制の確立(P81)

- 防災行政無線のデジタル化及び指定避難所等へのWi-Fi環境の整備による災害時の情報伝達手段の確立、速やかな情報発信
- 災害発生時に備えた他自治体や企業、団体等との協力体制の強化

■ 6-1-2 多様な主体の参画・協働の促進(P137)

- 関係団体や大学、民間企業等との既存の連携事業の継続・充実、新たな連携事業の創出

■ 6-1-6 情報発信体制の強化(P138)

- ホームページやSNSを効果的に活用した情報発信体制の強化

■ 6-2-1 コミュニティ意識の啓発(P141)

- コミュニティの重要性や活動状況等に関する広報・啓発活動、情報提供の推進

■ 6-2-3 コミュニティ活動の活性化支援(P141)

- 「茨城町ふるさと元気づくり推進事業」の内容充実と利用促進による行政区の活性化等を目的とした活動等に対する支援
- 集落支援員制度や地域おこし協力隊制度を活用したコミュニティ活動への協力・支援